

“ 労務対策セミナー ”

「印刷職場での化学物質のリスクアセスメントについて」 ～事故例・リスクアセスメントの実演・低減策の事例 等～



講師：小林 茂雄氏（大阪環境カウンセラー協会）
京都府印刷工業組合
環境労務委員会

平成28年の労働安全衛生法改正により、SDS※交付義務の対象となる物質(H30.7.1時点673物質)についての事業場におけるリスクアセスメントが義務付けられ、業種・事業場規模を問わず、対象となる化学物質の製造・取り扱いを行う全ての事業場がリスクアセスメントを実施しなければなりません。

セミナーでは、印刷会社での化学物質による事故例、最新の印刷業のリスクアセスメント等を説明していただいた後、具体的なVOCの低減対策例を紹介していただきます。

また、リスクアセスメント実践の指針となる、日印産連が作成した化学物質のリスクアセスメントシートの使い方についても説明していただきます。

この機会に経営者・労務担当者の皆様には奮って受講されますようご案内申し上げます。

※1 SDS(安全データシート)とは、化学品の安全な取り扱いを確保するために、化学品の危険有害性等に関する情報を供給者側から受け取り側の事業者へに伝達するものです。

と き 平成30年10月24日(水) 午後3時～4時30分(質疑応答あり)
ところ 京都印刷会館2F大ホールまたは第2会議室
演 題 労務対策セミナー「印刷職場での化学物質のリスクアセスメントについて」
講 師 小林 茂雄氏(大阪環境カウンセラー協会
厚生労働省委託ラベル・SDS活用事業訪問指導員)
受講料 無 料

きりとり線

<返信先FAX番号 075-314-8692>

平成30年 月 日

「印刷職場での化学物質のリスクアセスメントについて」受講申込書

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名

*受講のお申し込みは10月10日(水)までをお願いします。

貴事業所名 _____